

- 卓球 令和7年度全国高等学校総合体育大会卓球競技大会
- 柔道 令和7年度全国高等学校総合体育大会柔道競技大会
- 国スポ出場 卓球部 柔道部 陸上競技部
- 卓球 第48回全日本ろうあ者卓球選手権大会(予選会)
- サッカー 全国高校サッカー選手権大会島根県予選2025 準優勝
- 陸上 令和7年度島根県高等学校新人陸上競技大会  
令和7年度中国高等学校新人陸上競技対校選手権大会
- 柔道 令和7年度第57回島根県高等学校新人柔道大会

- 珠算・電卓 令和7年度島根県高等学校商業教育実技競技大会
- 軽音楽 市内各地で演奏 ●1年生遠足／3年生遠足
- 令和7年度文化祭・芸術鑑賞
- 第16回島根県中学生イラストコンテスト開催
- 生徒会選挙
- 明誠ワールドシフト、前期を終えて
- 福祉科だより
- 通信制課程ニュース

vol. 77

発行／明誠高等学校

2025年(令和7年) 11月28日(金曜日) 第77号

<https://www.meisei-masuda.ed.jp/>

NEW  
MEISEI  
HIGH SCHOOL





卓球  
SINCE 1951  
令和7年度全国高等学校  
総合体育大会卓球競技大会  
女子学校対抗ベスト16

7月30日から8月4日まで令和7年度全国高等学校総合体育大会卓球競技大会が山口県下関市のJ.COMアリーナ下関で開催された。女子学校対抗では九州チャンピオンとの対決を制しベスト16に進出、ベスト8決定戦で惜しくも敗退した。しかし部員17名や保護者など関係者の一体感ある応援は会場を沸かせた。個人戦も入賞は果たせなかったが、それぞれ奮闘した。期間中に幹部交代を行い、新チームが始動、来年のインターハイ入賞を目標に頑張っている。

【ダブルス】

東・大崎組 3回戦  
岸・山田組 1回戦

【学校対抗】 ベスト16

南雲日花③(益田)  
大崎陽歌里③(益田)  
東 ゆめ③(益田)  
上村奈瑠実③(益田)  
岸 凜②(益田)  
山田 凜②(春日南)  
木村紘菜②(益田)  
【シングルス】  
大崎陽歌里③(益田) 3回戦  
南雲日花③(益田) 3回戦  
岸 凜②(益田) 1回戦



柔道  
SINCE 1951  
令和7年度全国高等学校  
総合体育大会柔道競技大会  
田原大樹がベスト16

8月13日から17日に令和7年度全国高等学校総合体育大会卓球競技大会が岡山県のジッパアリーナで開催された。

県総体個人で優勝した男子90キログラム級田原大樹③(彦島)と女子70キログラム級中本琴音②(常盤)が出場した。田原はシードからの初戦は関節技で一本勝ち。3回戦はポイントを先行したがポイントを取られ敗北。3年間の集大成を全国の舞台で堂々とした姿で挑み、ベスト16という結果を取めた。中本は初戦敗退に終わってしまった。



たが、また来年度で全国の豊に上られるように準備したい。

国  
ス  
ポ  
ウ  
出  
場

卓球  
SINCE 1951  
第79回国民スポーツ大会  
卓球競技会  
少年女子2年連続5位入賞

9月28日から10月2日まで第79回国民スポーツ大会卓球競技会が滋賀県野洲市の野洲市総合体育館で開催された。島根県チームは全県出場の成年男子、厳しい中国ブロック大会を少年女子が優勝、成年女子2位、少年男子2位で突破し、19年ぶりに4パート揃って出場することができた。本校単独チームの少年女子は1次リーグで強豪の福岡、京都、三重に快勝、決勝トーナメント準々決勝で北海道に1対3で破れたが、2年連続の5位入賞を果たした。2030年の、しまねかみあり国スポまで5年となり大きな支援をいただいております、気運も高まりつつある中で入賞できたことは大きな成果である。高校生だけでなく将来の選手である小中学生の強化活動も進めていきたい。

○1次リーグ  
島根 3対1 三重  
島根 3対0 京都  
島根 3対1 福岡  
○準々決勝  
島根 1対3 北海道



柔道  
SINCE 1951  
第79回国民スポーツ大会  
柔道競技

10月5〜7日に滋賀県の湖北THGツインアリーナで開催された国民スポーツ大会に、少年男子では田原大樹③(彦島)中、女子では中本琴音②(常盤)が、島根県の代表メンバーとして出場した。少年男子は、8月に開催された中国ブロックにおいて優勝し、本大会への出場権を得た。

少年男子は奈良県と対戦し、惜しくも勝ち点を挙げる事ができず初戦敗退となった。女子は初戦で石川県に勝利したが、2回戦では宮崎県に敗れた。



他校の生徒と団体を組み、互いに声を掛け合いながら交流を深め、最後まで自分たちの力を精一杯発揮してくれた。



県優秀団体表彰



県スポーツ協会より感謝状

卓球部 ● 柔道部 ● 陸上競技部



卓球  
SINCE 1951  
第48回全日本ろうあ者  
卓球選手権大会(予選会)  
山田萌心が2年連続優勝!

9月20日に第48回全日本ろうあ者卓球選手権大会(予選会)が埼玉県障害者交流センターで開催された。島根県から山田萌心②(益田)と浜田ろう学校の佐々岡希花さん①(SHIPスポーツ所属)の2名が参加した。前回優勝で第一シードの山田萌心は湿度が高く回転がかけづらい状況ではあったが、準々決勝に快勝、準決勝ではデフリンピック代表を倒して上がってきた佐々岡さん、決勝戦はデフリンピック5大会出場のリジェンド亀澤さんとの接戦を制して2連覇を果たした。この結果、3月の本選出場と1月の全日本選手権一般部の推薦出場権を獲得した。11月、東京で開催されるデフリンピックでの金メダル獲得が期待され、国内外のメディアからも注目の選手である。



壮行式の様子



サッカー  
SINCE 1951  
全国高校サッカー選手権大会  
島根県予選2025 準優勝

戦ってくれた。これからも『不屈の精神』を胸に持ちまたサッカー部は立ち上がる。

10月3日から7日まで令和7年度国民スポーツ大会陸上競技が滋賀県彦根市の平和堂HATOスタジアムで開催された。本校からは景山 裕真②(浜田一)が少年男子A300mと青年少年男女混合4x400mRに出場した。結果は予選落ちであったが、来年度に向けての課題が見つかった大会であった。来年度のインターハイが同じ会場で行われるため、経験を生かしてほしい。





MEISEI High School  
SINCE 1957  
令和7年度島根県高等学校  
新人陸上競技大会

9月20日から21日まで令和7年度島根県高等学校新人陸上競技大会が益田陸上競技場で開催された。

男子100m 岩本 瑛太②(横田) 2位  
男子200m 岩本 瑛太②(横田) 2位  
男子400m 景山 裕真②(浜田一) 2位  
男子110mH 吉本 日向②(浜田一) 3位  
男子400mH 大館 翼②(浜田三) 優勝  
男子100mR 市川 知佳①(益田東) 2位  
女子100mH 市川 知佳①(益田東) 2位  
女子400mH 市川 知佳①(益田東) 優勝  
女子砲丸投 市川 知佳①(益田東) 優勝



県新人(400mR)



県新人(1600mR女子)

津野守優香②(日原) 3位  
女子4×100mR 村上 紗良②(浜田一)  
佐々浦結楓②(浜田東)  
山本 桜子②(益田)  
市川 知佳①(益田東)  
女子4×400mR 村上 紗良②(浜田一)  
市川 知佳①(益田東)  
佐々浦結楓②(浜田東)  
山本 桜子②(益田)  
以上、男子個人5種目リレー2種目10名と女子個人3種目リレー12種目6名が中国高等学校新人陸上競技対校選手権大会に出場権を得ることができた。男子は久しぶりにリレー2種目で優勝でき、女子もリレー2種目で中国新人出場を決めた。

MEISEI High School  
SINCE 1957  
令和7年度第57回  
島根県高等学校新人柔道大会

男子 3位  
女子 2位  
○個人

男子 60キロ級 森田勇翔②(益田) 3位  
90キロ級 山下憧馬①(津山東) 3位  
女子 52キロ級 樋野莉子①(益田) 2位  
63キロ級 益成咲嬉①(益田) 3位  
70キロ級 中本琴音②(常盤) 2位  
10月25・26日に令和7年度第57回島根県高等学校新人柔道大会が松江市の県立武道館で開催された。団体戦においては、11月に広島県で行われる中国新人大会に、男女共に出場する。中国大会、選手権予選に向けてしっかりと準備をしていきたい。



MEISEI High School  
SINCE 1957  
令和7年度中国高等学校  
新人陸上競技対校選手権大会

10月11日から12日まで令和7年度中国高等学校新人陸上競技対校選手権大会が鳥取県のやまとスポーツパーク陸上競技場で開催された。

男子100m 岩本 瑛太②(横田) 4位  
男子400mH 大館 翼②(浜田三) 8位  
男子4×100mR 大館 翼②(浜田三) 6位  
大館 翼②(浜田三)  
岩本 瑛太②(横田)  
景山 裕真②(浜田一)  
吉本 日向②(浜田一)  
男子4×400mR 8位  
大館 翼②(浜田三)  
景山 裕真②(浜田一)  
村上 一煌②(益田)  
吉本 日向②(浜田一)  
市川 知佳①(益田東) 優勝



中国新人(市川・走高跳)

以上、結果男子はリレー2種目は決勝に進んだが個人は2種目に留まってしまった。女子は走高跳で優勝し目標は達成できた。

来年度に向けての課題が見つかった大会でもあった。来年度のインターハイに向けて一人一人課題をクリアしてほしい。

MEISEI High School  
SINCE 1957  
令和7年度 島根県高等学校  
商業教育実技競技大会

令和7年度 島根県高等学校商業教育実技競技大会が松江商業高校にて開催された。

2年生大屋瑛希、石田莉緒奈、1年生戎本翔琉、秋好蓮音、岡田穂来 計5名の生徒が出場した。

選手全員日々練習を重ね、力をつけて成果へとつなげていく。4名の生徒は、県代表として、広島で開催される中国大会に出場する。中国大会は例年全日本優勝する高校も多く出場し全大会並みである。良い刺激を受け、それぞれが一つでも上に進めるよう今後も努力を重ねていく。

【結果】  
団体総合 1位  
個人総合 1位 戎本翔琉①(旭)



MEISEI High School  
SINCE 1957  
市内各地で演奏

軽音楽部は、8月には益田ゆかた祭り、9月にはA LIVEや雪舟園秋祭りでも演奏した。益田市の皆さんに演奏を披露する機会をいただき、部員はやる気いっぱい張り切って活動に励んでいる。

どの会場でも皆さんに演奏を喜んでいただけたことは部員みんなの自信になった。今後も多くの皆さんに喜んでいただける演奏活動を続けたい。



1年生 遠足

出雲遠足

秋晴れのもと、1年生は島根ワイナリーと出雲大社への遠足を実施した。島根ワイナリーでは昼食で焼肉と出雲そばを食べ、出雲大社では参拝、せんざいやスイーツなどを食べ歩き、島根県の名所・名物を堪能することができた。出雲に到着するまでの間、休憩の度に軽食を買って食べる男子生徒の食欲に若さを感じた。

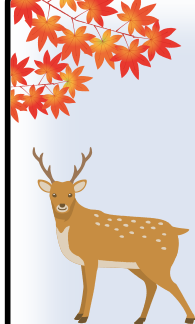
全行程を通して、落ち着いた行動が見られ、集団の一員としての責任感と協調性が育まれていることを感じた。自然の中で仲間との交流を深め、生徒の成長を実感できる有意義な一日となった。今回の遠足が、学年の絆を一層強めるきっかけとなることを願う。

3年生 遠足

宮島遠足

10月1日に3年生は宮島へ遠足に行った。バス3台で順調に移動し、フェリー乗り場に到着。天候に恵まれ、約10分の乗船中も心地よい風に吹かれながら、無事に宮島に着いた。平日ではあったが、外国人観光客も増えてきており、リニューアルされているお店も多い中、生徒たちも自由散策を楽しんだようだ。

3年生は、高校生活も残り数か月となり、この時期は進路決定に向けて各々忙しい時ではあったが、この遠足が、しばしの息抜きと高校生活の良き思い出になればと思う。





第16回 今年度作品より  
(特賞・金賞作品)



特賞作品「ピクチャーオブザラボ」  
玉城 俊恵さん  
(出雲市立第一中学校 3年)

金賞作品「鮮やかなみかん」  
和田 木乃葉さん  
(益田市立益田中学校 3年)

第16回 島根県中学生  
イラストコンテスト  
開催



金賞作品「平和のマシンガン」  
北野 愛さん  
(益田市立益田中学校 2年)

金賞作品「ミスター」  
坂井 皓吾さん  
(萩市立萩西中学校 3年)

11月8日、9日に第16回島根県中学生イラストコンテスト展示会がキヌヤ益田ショッピングセンター(本店) 2階にて開催された。今年も島根県内およびその近隣の中学校から168名の創造性あふれる作品の応募があった。今年も入賞者の表彰式では、表彰状の授与と副賞の贈呈が行われた。

令和7年度文化祭・芸術鑑賞

11月4日から11月6日の3日間、文化祭を開催した。初日は校内弁論大会がグラントワで行われ、校内予選で選出された5人の弁士たちが、自身の経験をもとに思いや考えを熱く語った。尾崎悠さん②(津和野) 演題「出逢いと生きる」が最優秀賞に選ばれた。また、芸術鑑賞ではマジシャンのピースさんをお招きし、迫力あるマジックショーを楽しんだ。

2日目は体育館で文化部発表(吹奏楽部・軽音楽部)、生徒会主催の有志企画を行った。スケジュールや進行は生徒会が中心となり、生徒主体のステージ発表が展開された。

3日目は模擬店が開かれ、1年生から3年生まで各クラスが工夫を凝らした出店で盛り上げた。

3日間の文化祭では、生徒が日々の成果を発揮し、新たな一面を感じることができた。そして、生徒たちの笑顔がふれる、思い出深い文化祭となった。

- 校内弁論大会受賞者
- 最優秀賞  
尾崎 悠②「出逢いと生きる」
  - 優秀賞  
岩本 瑛太②「糧」  
飛田 笑里①「思いを伝える」
  - 優良賞  
齋木 柊哉③  
「ボランティアの経験」  
田中 光里②「迷い道」



盛り上がっている生徒たち



マジックショー



吹奏楽部



軽音楽部



コスプレする生徒たち



模擬店を楽しむ生徒



最優秀賞の尾崎さん



有志によるステージ発表



模擬店

生徒会選挙



立会演説会の様子

9月29日に、生徒会選挙が行われた。立会演説会では、推薦者と立候補者がそれぞれの思いを述べ、学校行事を盛り上げていきたいと意欲あふれる演説が続いた。その後の投票を経て、新しい生徒会長・副会長が決定し、早速今回のニュース明誠の表紙を飾った。

生徒会長 吉本希愛②(三隅)  
生徒副会長 繁村泰誠②(平川)  
山田萌心②(益田)

明誠ワールドシフト、前期を終えて

「自分で動く」学びへ、後期は社会とつながる一歩へ

明誠ワールドシフトは、「自分で決め、動く力」を育む学校改革である。知識を学ぶだけでなく、自分の興味や問いを起点に行動へつなげる新しい学びが広がっている。

前期を通じて、生徒たちは戸惑いながらも、「進路を考えたい」「次はこうしたい」と自分の言葉で未来を語り始めた。

後期からは、地域での実践を中心とする「明誠アシスタントプロジェクト」が始動する。社会の中で学び、誰かの役に立ちながら、自分の力を確かめる学びが本格化する。



通信制課程ニュース T S U S H I N N E W S

新任の先生紹介

新小田 造 先生



この度ご縁をいただき鹿兒島から着任しました。地元では比較的多い苗字で(シンコタ)と読みます。これまで金融機関や会社経営、医療法人での管理職など異なる分野で経験を積んでまいりましたが、教員としては今回が初めての挑戦となります。右も左も分からない部分も多々あるかと思いますが、生徒の成長に寄り添いながら自分自身も共に学び、成長していければと思います。また鹿兒島では長年、中学生、高校生を対象に陸上競技の長距離や駅伝の指導に携わっていました。走ることを通じて得られる達成感や仲間と協力する喜びは学業や日常生活にも必ず生きてくるものだと思っています。もし長距離や駅伝に少しでも興味がある生徒がいれば、ぜひ気軽に声をかけてください。未熟な点も多いかと思いますが、精一杯努力してまいりますのでどうぞよろしくお願ひ致します。

福祉科だより

認知症について学ぶ

島根県及び益田市の高齢者福祉課との協力で、福祉科全学年の生徒が認知症について学んだ。認知症の症状を当事者の立場で体験した。実際にその感覚を感じること、認知症の方の気持ちや視点をより深く理解することができた。また、映画「オレンジランプ」のDVDを貸していただき、上映会を行った。

当事者と周囲の人との関わり方やコミュニケーションの大切さについて考える貴重な機会となった。



VR認知症を体験している生徒

